



## ○ 特別講義

昨年度に引き続き、東京製菓学校から益田先生に來校していただき、一日使って特別講義を実施しました。製菓の手法にもいろいろな流行があるそうです。そのようなお話もしながら説明を詳しくしていただきました。それらの内容はどれも学生にとって貴重な情報ですね。広く深く学ぶことができました。



## ○ つぶやき

私は朝から学校勤務ができるとき（兼務のため二日に一回）は、学生たちが登校してくるのを玄関前で迎えています。簡単な挨拶をするだけですが、これまでもずっと続けてきました。最近はかなり暑くなってきて日差しがあるときは傘をさしています。ある朝はその時間に雨が降り始めました。比較的大粒の雨です。目の前の水たまりに目をやると幾何学模様が出来ています。きれいな円がたくさん生まれて大きくなり、すぐに消えていくという情景です。私はしばらく見とれていました。似たような模様ですが、全く同じ模様は二度と現れません。美しさとはかなさも同時に感じました。まるで園児か小学生のような行動ですね。先日久しぶりにジブリ作品を見てきました。作画をする人たちはこのような観察力がすぐれているために美しい背景などを描くことができるのだと思います。あらゆる現象を子どものように無邪気に見つめることのできる目と心を忘れないでおきたいと思いました。雨はそのうち激しくなり、円は次々に打ち消され、幾何学模様の鑑賞どころではなくなりました。

